



《校訓》 明朗 剛健 創造
太田中だより

令和5年 9月29日発行 厚岸町立太田中学校 第7号

～めざす生徒像～

自ら考え、共に手をとり、ふるさとの未来をつくる太田の子

- ◆ 自分の考えをもち、自ら進んで学び、創意工夫する生徒 (知)
- ◆ 生命を尊重し、互いの存在を思いやり、協力して活動する生徒 (徳)
- ◆ 自己の心身の健康を保持増進し、体力の向上に努める生徒 (体)

全国海づくり大会は、厚岸町を会場に盛大に開催されました。本校からも絵画や書道の作品を出展し貢献できたかと思えます。また、当日はJA釧路太田前の沿道でのべ200名を超える方々が両陛下を見送りました。我が国を代表する海洋資源を誇る地元厚岸町を見つめ直す機会になれば幸いです。

「前頭前野」を刺激しよう！ ～親子で読んでほしい脳の話2～

校長 小林 香織

9月に入り、3年生はいよいよ本格的に進路に向けての学力テストが始まりました。自分の目標をあらためて確認し、3月までのおよそ5ヶ月間でどこまでできるか、自分自身との戦いですね。

さて、前回に引き続き「脳」のお話です。右の図を見てください。脳のどの分野がどのような事を司っているのかを表した図です。こうして見ると、「前頭葉」がかなりの事を行っています。ということは、この「前頭葉」特に「前頭前野」と呼ばれるところを鍛えれば、いわゆる「頭の良い人」となるのですね。

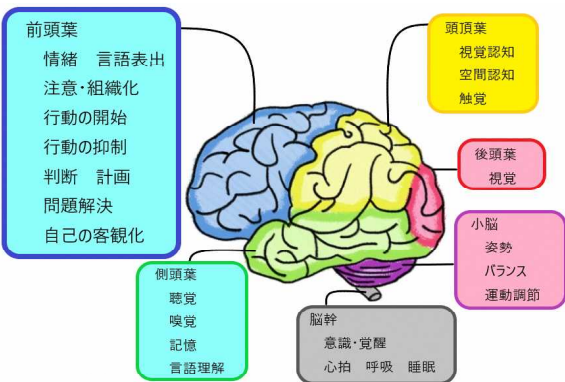
では、「前頭前野」を効果的に鍛えるにはどうしたらよいのでしょうか。実は、難しい漢字を覚えたり、難しい文章題を解いたりするよりも、1ケタの足し算をしたり、音読をしたりする方が、前頭前野は活発に活動することが脳科学で研究されています。「**単で単純な記号の処理を素早く行うこと**」が前頭前野の活性化には重要なのです。そして、この**情報処理能力をより速くするようにトレーニングすると、計算や記憶とは直接関係のない様々な能力が高まる**ことも最近の脳の研究では確認されているそうです。ということは、例えば「**100マス計算を毎日の家庭学習の最初に「より速く」を意識して時間を計りながら行う**」だけで、それ以外の能力も高まっていく可能性があるということですね。

他に「前頭前野」を活発にさせる活動には、「音読」があります。普段本を読むときに行う「黙読」でも①後頭葉（視覚野）②前頭前野（目を動かす指令）③側頭葉（特にウェルニッケ野・言葉の理解）そして不思議なことに側頭葉の聴覚野も働いています。黙読でも私たちは心の中で声に出して読み、心の中でその声を聞いているということになります。これが、「音読」になると「黙読」の時よりも脳の働く範囲は広くなり、強く活性化するそうです。たしかに、教科書や新聞を声に出して読むと、目も耳も口も同時に動くのがわかります。この目も耳も口も勝手に動いているのではなく、脳が全て指令を出して動いていると考えれば、脳を活性化させるのには最適だということになりますね。

これを読んでいる中学生の皆さん、だまされたと思って毎日教科書を10～15分音読してみてください。速く読むことが目的ではありません。目的は「**言葉の意味を理解しながら間違わずに読むこと**」ですから、少しゆっくり音読してください。1週間できたら2週間、2週間できたら1ヶ月と続けてみましょう。最初の1週間は、言葉の意味がわからなかったり、たどたどしい読み方かもしれませんが、でも毎日続けて1ヶ月も経つとなめらかに読めるようになり、内容も理解できるようになります。国語の授業でいつも音読をするのもこんな意味があったのですね。

また、左の表のように「**2時間以上学習するが読書はしない**」人よりも「**学習時間は2時間以内でも読書をする**」人の方が偏差値が高くなっているという調査結果もあります。読書をするだけで偏差値が上がるとしたら、「読書はしない」という選択肢はなくなりますね。

「読書してほしいのに、うちの子は読書しなくて…」そんな声を、これまであちこちの学校の保護者から聞いてきました。でも、ちょっと振り返ってください。子どもたちに読書をしてほしいと願う保護者の皆さんは、子供たちの前で読書をしているのでしょうか？子供は親の真似をすることで学習します。「**子は親の鑑**」と言いますが、親が楽しそうに読書する姿を見ると、子供たちも自ずと楽しく読書をするようになります。**夕食後の15分は家族全員で読書タイムにする**など、子供たちの力を高めるために、保護者の皆さんも子供と一緒にちょっとだけ頑張ってみませんか。



10月 行事予定表

日	曜	行 事	下校バス
1	日	週休日	
2	月	朝会 柔道学習 いじめアンケート週間 定時退勤日	16:10
3	火	柔道学習	16:10
4	水	図書バス ALT	16:10
5	木	学校教育研究大会厚岸大会 (2・3年生午前授業 1年生午後の授業1時間)	14:40
6	金	委員会	16:40
7	土	週休日	
8	日	週休日	
9	月	スポーツの日	
10	火	小学校1日登校 クリーン作戦	15:30
11	水	職員会議 立会演説会	15:30
12	木	3年生学力テスト総合B	15:40
13	金	※クリーン作戦予備日	15:20
14	土	週休日	
15	日	週休日	
16	月	朝会 芸術家派遣事業 英検1BA(1年) ALT	16:10
17	火	英検1BA(2年) 視力検査・2計測	16:10
18	水	英検1BA(3年) ALT 研修	15:30
19	木	スクールヘルスリーダー来校 定時退勤日	15:20
20	金	委員会 スクールカウンセラー来校	16:40
21	土		
22	日		
23	月	教育相談①	16:10
24	火	教育相談② 生徒総会議案書討議	16:10
25	水	ALT 研修	15:0
26	木	地元企業交流会 生活リズムチェックシート記入指導	15:40
27	金	委員会	16:40
28	土	土曜授業(町総合防災避難訓練)	11:20
29	日	こう福祉21	
30	月	研修 ALT	15:20
31	火	「ほっと」アンケート	16:10

読書・学習時間と4教科偏差値の関係

学習	読書	しない	10～30分
30分～2時間			51.3
2時間以上		50.4	53.4

思春期講座

8月31日に、3年生を対象に実施しました。性にかかわる意識調査や現状等に関わる分かりやすい資料をはじめ、ドラマ映像などを準備していただき、理解を深めることができました。大変ありがとうございました。

町保健福祉総合センターの保健師さんを講師とした「性」をテーマとした学習



柔道学習

厚岸中学校の武道場を会場に、厚岸小学校で勤務されている西澤和訓先生を講師に学習を進めています。今月は3回実施し、来月は2回予定しています。武道のすばらしさを体感してほしいです。

朝運動

8月24日 「かたき」
9月14日 「モルック」

本校の特色ある教育活動の一つとして、朝の時間に運動を設定することで、継続した体力づくりに加え、体中の細胞を目覚めさせてその後の授業に臨むという意図も含まれています。14日は、太田小学校高学年の1日登校と重なり、いつもより多くの人数で楽しく取り組みました。



スクールカウンセラーによるピアサポートの授業

20日、今年度2回目の来校のこの日、全校生徒を対象として、人間関係づくりの演習を取り入れた『ピアサポート』の授業を実施しました。演習1では、「オム返し」「相づち」のロールプレー、演習2では、短所を見方を変えて、長所に考える「ポジティブリフレーミング」、演習3では、二人が背中合わせになって、相手の情報から正解を見出していく「虫マンション」を行いました。他者とのコミュニケーションの在り方一つでずいぶん印象が変わることを再認識しました。カウンセラーの佐々木先生ありがとうございました。



標語募集 本校の結果

これからも、標語づくりなどを通してよりよい社会の創り手としての資質を磨いていけたらと考えてます。

～令和5年度 あっけし防災標語～

優秀賞 3年 [redacted] ・常日頃 家族と共有 避難場所
佳作 1年 [redacted] ・その情報 信用できるか 考えて

～令和5年度 『社会を明るくする運動』 標語～

◇いじめ・非行防止部門

入選 3年 [redacted] ・気づかない？ 言葉のナイフの 鋭さに
入選 1年 [redacted] ・いじりでも 傷ついている 人がいる
佳作 3年 [redacted] ・『好奇心』 その一言じゃ 済まされない

◇交通安全部門

佳作 1年 [redacted] ・ヘルメット あるとないとじゃ 大ちがい



教育研究実践校表彰 ～助成金の贈呈式～

が評価され、助成金の贈呈を受けました。今後とも、本校教職員研修を通じた資質能力の向上に励み、授業改善に向けて取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

日本教育公務員弘済会北海道支部より、生徒の実態や地域の特色を生かした教育の成果



芸術鑑賞

有限会社 Ezo'n music による【札幌市の団体】
～「和太鼓と津軽三味線、フルート による和洋楽器の演奏会」～

19日、真龍中学校で開催されました。普段なかなか見ることのできない楽器の共演を間近で見ることができましたし、三味線や和太鼓を演奏する体験コーナーにも参加でき、大変貴重な鑑賞会となりました。



少し先のお知らせですが・・・

地域参観日の実施について

【日時】 令和5年11月18日(土) 1, 2, 3時間目

【対象】 保護者および地域住民 ※地域にお住まいの方ならどなたでもOK!

生徒の日頃の学習活動を地域・保護者に見てもらうことで、本校の教育活動の理解を得ることを主な目的としています。内容としましては、可能な限り表現の活動が含まれるものを実施することや、地域・保護者にも体験参加型を予定しております。

詳細につきましては、10月末に太田自治会全戸に案内文書を改めて配付させていただきます。ぜひお越しいただきたいと思います。

